

## 発生動向の概況

1 月下旬以降、インフルエンザの患者数が増加し始めました。まだ大きな流行にはなっていませんが、四国中央地区と八幡浜地区以外の県下全域で患者数が急増しています。特に小児で患者数が増えていますので、これから学校などで感染の拡大が予想されます。ウイルスは今のところ A 香港型と B 型が分離されており、医療機関からの情報でも、B 型を中心に A 型も報告されています。今後の本格的な流行に備え、日頃から体調を整えるとともに、帰宅時の手洗い・うがいなどのかぜ予防を励行しましょう。また症状がある場合は、発症から 48 時間以内であればインフルエンザウイルスの増殖を抑える薬が処方されますので、早めに医療機関を受診しましょう。

感染性胃腸炎は県下全域で減少していますが、依然として患者数は多く、ノロウイルスが原因と思われる流行が続いています。また、乳幼児の嘔吐下痢症の原因となるロタウイルスも検出されています。例年ではこれからの時期、再び患者数が増加していますので、まだ注意が必要です。かぜ予防も含め、手洗い・うがいを心がけて下さい。

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、例年よりも患者数の多い状況が続いています。特に今治地区と中予での多発が顕著です。今後の動向にご注意ください。

## 県内での感染症発生状況

全数把握感染症 今回、届出はありませんでした。

定点把握感染症 (数字は最新週の定点当たり報告数、発生地区は保健所名を記載)

	愛媛県推移	県内の傾向
インフルエンザ	➡ 2.8	県下全域で増加。今後の動向に注意が必要。
RS ウイルス感染症	➡ 0.1	県下各地で散発しているが、減少傾向。
A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	➡ 2.0	今治地区と中予で多発。
感染性胃腸炎	➡ 11.1	県下全域で減少しているが、依然として患者数は多い。
水痘	➡ 2.2	多くはないが、県下全域で発生が続く。中予でやや多い。
流行性耳下腺炎	➡ 1.0	大きな変動はなく、県下各地で散発。中予でやや多い。

### 解析評価委員のコメントから

インフルエンザ：多くは B 型ようですが、西条地区では A・B 共に出ています。(東予)

B 型を中心に増えてきました。比較的軽微な症状の場合でも検査をすると陽性になるケースがあります。臨床診断では困難で、周囲の発生状況を参考にして検査をする必要があるようです。(中予)

県下全域で多発してき始めました。A より B が多いようです。当院でもばらばらとですがインフルエンザが出始めています。B が多いです。(南予)

RS ウイルス感染症：定点からの報告数は週によって変動していますが、入院医療機関からの報告も含めると変わらず続いているようです。(東予)

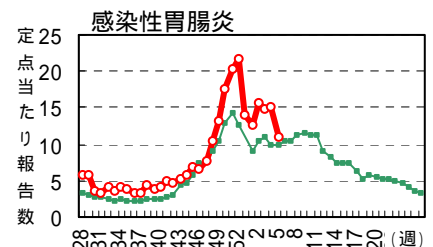
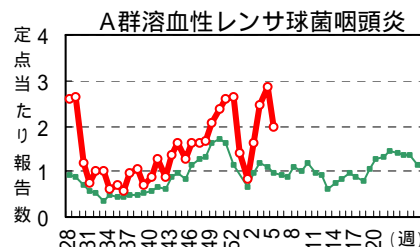
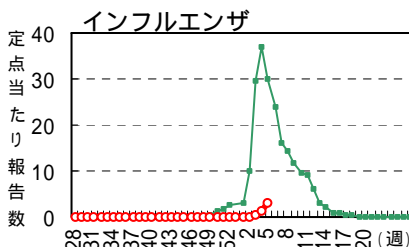
年少児で下気道感染症を起こしているケースは RS が多いようです。入院が必要なことも少なくありません。(中予)

明らかに減少してきています。現在でも当科に 7 名入院中ですが、新規発症はなくなってきました。(南予)

感染性胃腸炎：嘔吐を中心にしたものから、ロタウイルスと思われる白色便性下痢の続くものになってきました。(中予)

手足口病：新居浜市で小流行が続いています。症状はごく軽い人が多いようです。(東予)

過去 30 週の動向 (● : 過去 30 週の動向、● : 過去 10 年の平均)



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。本感染症情報に関するご意見、ご質問は [eikanken@pref.ehime.jp](mailto:eikanken@pref.ehime.jp) までお願い致します。

病原体検出情報

平成17年2月9日現在

感染性胃腸炎の流行は依然続いております。第3週までは原因ウイルスの主流として、ノロウイルスが定点の検体から約80%の検出率でみられていましたが、第3週にロタウイルスが1例検出されているように、今後はロタウイルスの割合が増えると思われます。

インフルエンザも流行期に入ったようで、インフルエンザ・下気道炎等の検体搬入が増加してきました。第4週のインフルエンザ検体からインフルエンザウイルスA香港型とB型が分離されています。これ以外にも、定点の検体から分離されたインフルエンザ様ウイルス7株を同定中です。その他の気道疾患（A群溶レン菌咽頭炎・RSウイルス感染症）もまだ注意が必要です。

過去5週 検出病原体

(1月3日以降採取検体)

週	期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
1	1/3~1/9	新居浜	感染性胃腸炎	ノロ	糞便	2
			上気道炎	エコー6	咽頭ぬぐい液	1
		松山市	感染性胃腸炎	ノロ	糞便	7
			下気道炎	RS	咽頭ぬぐい液	2
			上気道炎	RS	咽頭ぬぐい液	1
			不明熱	アデノ2	咽頭ぬぐい液	1
2	1/10~1/16	新居浜	感染性胃腸炎	ノロ	糞便	1
		今治	感染性胃腸炎	ノロ	糞便	1
		松山市	A群溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1
			感染性胃腸炎	ノロ	糞便	8
			上気道炎	RS	咽頭ぬぐい液	1
				アデノ3	咽頭ぬぐい液	1
3	1/17~1/23	松山市	感染性胃腸炎	ノロ	糞便	3
				ロタ	糞便	1
			上気道炎	ムンプス	咽頭ぬぐい液	1
4	1/24~1/30	西条	インフルエンザ	インフルA香港	咽頭ぬぐい液	1
		今治	インフルエンザ	インフルB	咽頭ぬぐい液	1
		松山	インフルエンザ様疾患	RS	咽頭ぬぐい液	1
		八幡浜	A群溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1
5	1/31~2/6	松山市	A群溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1

月別病原体検出結果

検出病原体	検体採取月						合計	
	2004					2005		
	8	9	10	11	12	1		
ウイルス	コクサッキー - A2	2	3				5	
	コクサッキー - A16	1	1	1			3	
	コクサッキー - B1	7		3	1		11	
	コクサッキー - B5	3	1				4	
	エコー3	4	6	1		1	12	
	エコー6	7		1			9	
	エコー7		2	2	1	1	6	
	ポリオ1				1		1	
	ポリオ3		2				2	
	インフルA香港						1	
	インフルB				3	1	5	
	パラインフル2		1				1	
	RS		1	3	8	15	5	32
	ムンプス	2	1	2		5	1	11
	ロタ						1	1
	ノロ		1	1	6	37	23	68
	サボ				1	2		3
	アデノ				1	3		4
	アデノ1				1	2		3
アデノ2	1					1	2	
アデノ3	2						2	
アデノ5		2					2	
アデノ37	1						1	
単純ヘルペス1	1		1	1	1		4	
ウイルス計	31	21	15	24	68	35	194	
細菌	下痢原性大腸菌			3		1	4	
	サルモネラO7	4					4	
	カンピロバクター		1	1	2		4	
	A群溶レン菌	1	1	1	2	3	3	11
細菌計	5	2	5	4	4	3	23	

臨床診断名別検出結果

(2004年11月以降採取検体)

検出病原体	インフルエンザ	インフルエンザ様疾患	A群溶レン菌咽頭炎	感染性胃腸炎	流行性耳下腺炎	RSウイルス感染症	下気道炎	上気道炎	腸重積症	不明熱	発疹・不明発疹症	合計
コクサッキー - B1										1		1
エコー3										1		1
エコー6								1				1
エコー7							1	1				2
ポリオ1							1					1
インフルA香港	1											1
インフルB	2	2						1				5
RS		1				2	12	6		7		28
ムンプス					2			1		3		6
ロタ				1								1
ノロ				66								66
サボ				3								3
アデノ				4								4
アデノ1							1		2			3
アデノ2										1		1
アデノ3								1				1
単純ヘルペス1										1	1	2
ウイルス計	3	3		74	2	2	15	11	2	14	1	127
下痢原性大腸菌				1								1
カンピロバクター				2								2
A群溶レン菌				8								8
細菌計				8	3							11

愛媛県 定点把握五類感染症 2005年 第 5 週 (2005.1.31 ~ 2.6)

	患者報告数	小児科定点											眼科定点			基幹定点							
		1) インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	2) 麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	4) クラミジア肺炎	成人麻しん
保健所別	四国中央	5			2	46	6	1		2			1			-	-						四国中央
	西条中央 <sup>7)</sup>	38			2	77	14	1		7					3		3						西条中央 <sup>7)</sup>
	今治中央	27		1	17	69	5		1	7					3		6						今治中央
	松山市	53	2	1	13	121	31	1		18					23			-	-	-	-	-	松山市
	松山中央	35			37	69	14			5					4								松山中央
	八幡浜中央 <sup>8)</sup>	3		1	1	33	9			1					3	-	-						八幡浜中央 <sup>8)</sup>
宇和島中央	21			6	16	5								2								宇和島中央	
週推移	愛媛県	182	2	3	78	431	84	3	1	40			1	38		9							愛媛県
	1週前	91	8	3	112	593	73	7	2	32			2	39		8				1			1週前
	2週前	16	3	4	96	576	125	8		40			3	58		6			2	10			2週前
	3週前	5	7	3	63	609	90	5	2	38			1	56		7			1	1			3週前
年齢別	-6ヶ月					7	4			2													0
	-12ヶ月	1				33	5	1		24													1-4
	1	7				72	18	1		13			1										5-9
	2	8			5	54	17			1				3									10-14
	3	14	1		5	35	17							7		1							15-19
	4	19	1	1	7	31	12							9									20-24
	5	24		1	15	34	7	1						7									25-29
	6	21		1	17	41	2		1					7									30-34
	7	14			8	19	2							2									35-39
	8	10			7	24								1									40-44
	9	10			3	23																	45-49
	10-14	18			7	40								2									50-54
	15-19	1			1	3																	55-59
	20-29 <sup>5)</sup>	5			3	15											3						60-64
	30-39	12															2						65-69
	40-49	8																					70-
50-59	7															2							
60-69	1															1							
70-79 <sup>6)</sup>	1																						
80-	1																						

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	1.0			.7	15.3	2.0	.3		.7			.3		-	-							四国中央
	西条中央 <sup>7)</sup>	3.2			.3	11.0	2.0	.1		1.0				.4		3.0							西条中央 <sup>7)</sup>
	今治中央	3.4		.2	3.4	13.8	1.0		.2	1.4				.6		6.0							今治中央
	松山市	3.1	.2	.1	1.2	11.0	2.8	.1		1.6				2.1				-	-	-	-	-	松山市
	松山中央	5.0			9.3	17.3	3.5			1.3				1.0									松山中央
	八幡浜中央 <sup>8)</sup>	.4		.2	.2	6.6	1.8			.2				.6	-	-							八幡浜中央 <sup>8)</sup>
宇和島中央	3.0			1.5	4.0	1.3							.5									宇和島中央	
愛媛県	2.8	.1	.1	2.0	11.1	2.2	.1	.0	1.0				.0	1.0		1.3							愛媛県

- 1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病を除く。  
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。  
 7) 新居浜保健所のデータを含む。 8) 大洲保健所のデータを含む。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西条中央 <sup>7)</sup>	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央 <sup>8)</sup>	宇和島中央
インフルエンザ定点	64	5	12	8	17	7	8	7
小児科定点	39	3	7	5	11	4	5	4
眼科定点	7	-	1	1	3	1	-	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は2月9日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2005年 第 4 週 (2005.1.24 ~ 1.30)

患者報告数	1) インフルエンザ	小児科定点											眼科定点			基幹定点					成人麻しん	
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	2) 麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		4) クラミジア肺炎
四国中央					8	58	2		3						-	-						四国中央
西条中央 <sup>7)</sup>	15	2		4	103	8	6	1	8			2		4		1						西条中央 <sup>7)</sup>
今治中央	15	4		24	78	1	1		1					3		1			1			今治中央
松山市	28	2	3	16	149	37			15					23		5	-	-	-	-	-	松山市
松山中央	20			48	77	13			1					5		1						松山中央
八幡浜中央 <sup>8)</sup>	1			9	104	9			3					4	-	-						八幡浜中央 <sup>8)</sup>
宇和島中央	12			3	24	3			1													宇和島中央
愛媛県	91	8	3	112	593	73	7	2	32			2		39		8			1			愛媛県
1週前	16	3	4	96	576	125	8		42			3		56		6		2	10			1週前
2週前	5	7	3	63	609	90	5	2	38			1		56		7		1	1			2週前
3週前	9	9	4	32	496	174	4	4	45	1		1		64		9			2			3週前
-6ヶ月		5			5	2			1													0
-12ヶ月		1			38	5	2		20											1		1-4
1	2	2	2		75	20	1		11			2		4								5-9
2	6			4	71	16	2							6								10-14
3	4			14	56	13								9								15-19
4	7		1	20	47	9		1						7								20-24
5	6			19	68	4	1							3	1							25-29
6	4			15	39	3	1							2								30-34
7	9			9	31	1								2								35-39
8	13			15	41									2								40-44
9	2			4	33			1						1								45-49
10-14	13			8	64									3								50-54
15-19	2			1	1																	55-59
20-29 <sup>5)</sup>	7			3	24											4						60-64
30-39	8															1						65-69
40-49	5															1						70-
50-59	1															1						
60-69	1																					
70-79 <sup>6)</sup>	1																					
80-																						

定点当たり報告数

四国中央				2.7	19.3	.7		1.0						-	-							四国中央
西条中央 <sup>7)</sup>	1.3	.3		.6	14.7	1.1	.9	.1	1.1			.3		.6		1.0						西条中央 <sup>7)</sup>
今治中央	1.9	.8		4.8	15.6	.2	.2		.2					.6		1.0			1.0			今治中央
松山市	1.6	.2	.3	1.5	13.5	3.4		.1	1.4					2.1		1.7	-	-	-	-	-	松山市
松山中央	2.9			12.0	19.3	3.3			.3					1.3		1.0						松山中央
八幡浜中央 <sup>8)</sup>	.1			1.8	20.8	1.8			.6					.8	-	-						八幡浜中央 <sup>8)</sup>
宇和島中央	1.7			.8	6.0	.8			.3													宇和島中央
愛媛県	1.4	.2	.1	2.9	15.2	1.9	.2	.1	.8			.1		1.0		1.1			.2			愛媛県

- 1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病を除く。  
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。  
 7) 新居浜保健所のデータを含む。 8) 大洲保健所のデータを含む。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西条中央 <sup>7)</sup>	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央 <sup>8)</sup>	宇和島中央
インフルエンザ定点	64	5	12	8	17	7	8	7
小児科定点	39	3	7	5	11	4	5	4
眼科定点	7	-	1	1	3	1	-	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は2月3日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。



愛媛県 定点把握五類感染症（月報） 2005年 1月

患者報告数		STD定点									基幹定点						
		性器クラミジア感 染性症			性器ヘルペス ス感染症			尖圭 コンジロ ーマ			淋 菌 感 染 症				ド メ チ シ リ ン 耐 性 黄 色 ブ 球 菌 感 染 症	ペ ニ シ リ ン 耐 性 肺 炎 球 菌 感 染 症	薬 剤 耐 性 緑 膿 菌 感 染 症
		総 数	男 性	女 性	総 数	男 性	女 性	総 数	男 性	女 性	総 数	男 性	女 性				
保 健 所 別	四国中央	1	1		1	1				2	2						四国中央
	西条中央 <sup>1)</sup>	3		3									17				西条中央 <sup>1)</sup>
	今治中央	1	1		3	3				5	5		1				今治中央
	松山市	10		10	6		6	7		7				-	-	-	松山市
	松山中央	1	1		2	2				1	1				1		松山中央
	八幡浜中央 宇和島中央				1	1		1	1	1	1						
月 推 移	愛媛県	16	3	13	13	7	6	8	1	7	12	12	30	1			愛媛県
	1月前	12	5	7	2	1	1	10	6	4	13	12	1	20	1		1月前
	2月前	23	7	16	2	2		7	3	4	11	9	2	26		1	2月前
	3月前	21	8	13	9	5	4	7	5	2	12	12		14			3月前
年 齢 別	0												1				0
	1-4																1-4
	5-9												1				5-9
	10-14																10-14
	15-19							1		1							15-19
	20-24	8	1	7	2	1	1	3		3	2	2					20-24
	25-29	1		1	3	2	1	2		2	1	1					25-29
	30-34	4	1	3	2	1	1	2	1	1	2	2					30-34
	35-39	2		2	1		1				1	1					35-39
	40-44	1	1								2	2					40-44
	45-49				2	1	1				3	3			1		45-49
	50-54																50-54
	55-59				1	1					1	1					55-59
	60-64													2			60-64
65-69				1		1							1			65-69	
70-				1	1								23			70-	

定点当たり報告数

保 健 所 別	四国中央	1.0	1.0		1.0	1.0				2.0	2.0						四国中央
	西条中央 <sup>1)</sup>	1.5		1.5									17.0				西条中央 <sup>1)</sup>
	今治中央	1.0	1.0		3.0	3.0					5.0	5.0	1.0				今治中央
	松山市	2.5		2.5	1.5		1.5	1.8		1.8				-	-	-	松山市
	松山中央	1.0	1.0		2.0	2.0					1.0	1.0			1.0		松山中央
	八幡浜中央 宇和島中央				1.0	1.0		1.0	1.0		1.0	1.0					
愛媛県	1.5	.3	1.2	1.2	.6	.5	.7	.1	.6	1.1	1.1		5.0	0.2			愛媛県

1) 新居浜保健所のデータを含む

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西条中央 <sup>1)</sup>	今治中央	松山市	松山中央	八幡浜中央	宇和島中央
S T D 定 点	11	1	2	1	4	1	1	1
基 幹 定 点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は2月9日集計分であり、その後の報告は翌月以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 第2、3週 (2005.1.10 ~ 1.23)

(定点当たり報告数)

	1)	小児科定点											眼科定点		基幹定点						
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん <sup>2)</sup>	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 <sup>3)</sup>	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 <sup>4)</sup>	成人麻しん
2週	愛媛県	.1	.2	.1	1.6	15.6	2.3	.1	.1	1.0			.0	1.4	1.0		.2	.2			
	近畿県	香川県	.4		.2	.8	14.6	1.9	.7	.3	.8			.1	.1	1.3					
		徳島県	.1	.5	.7	.8	14.5	1.7	.0	.8	.7					.2	.5				
		高知県	.3		.1	2.0	16.9	1.7	.2	.1	.4	.0		.1		.6	1.0			.3	
	全 国	.7	.1	.2	1.0	11.5	2.2	.2	.3	.7	.0	.0	.0	.0	1.2	.0	.7	.0	.0	.2	.0
	北海道	.2	.1	.6	1.1	3.0	2.7	.0	.3	.6	.0	.0	.0		.6		.8	.0	.1		
	東北	.6	.1	.2	.9	12.5	2.8	.1	.5	.7			.1		.6	.0	.4		.0	.4	.0
	関東	1.0	.0	.1	.9	10.5	1.9	.1	.2	.7	.0	.0	.0	.0	1.1	.0	.9	.0	.1	.0	
	甲信越北陸	.7	.1	.4	1.6	13.2	2.5	.2	.2	.7	.0	.0	.0		1.5	.1	.6		.0	.2	
	東海	1.4	.1	.2	1.0	11.4	1.8	.1	.1	.7			.0		1.4		.4			.2	
近畿	.3	.1	.1	.6	9.6	1.8	.2	.2	.6	.0	.0	.0	.0	1.0	.0	.4	.0	.0	.1		
中国四国	.4	.3	.2	1.1	15.9	2.3	.3	.2	.7	.0	.0	.0	.0	1.1	.0	.9	.0	.0	.3	.0	
九州沖縄	.5	.1	.2	1.4	14.1	2.9	.3	.4	.9	.0	.0	.0		1.8	.1	1.1		.0	.1		

(2005.1.20集計)

3週	愛媛県	.3	.1	.1	2.5	14.8	3.2	.2		1.1			.1	1.4		.9	.3		1.7		
	近畿県	香川県	1.6		.1	1.7	18.7	2.3	.7	.3	.8			.0	1.2	.3					
		徳島県	.5	.3	.3	1.2	19.7	3.7	.1	1.3	.7			.1	.1						
		高知県	.9	.6	.1	2.7	18.7	1.8	.2	.1	.5		.1	.1	.0	.3		2.3		.1	
	全 国	2.8	.1	.2	1.5	11.9	2.1	.2	.3	.7	.0	.0	.0	.0	.8	.0	.6	.0	.0	.2	.0
	北海道	.6	.1	.7	1.5	3.1	1.9	.1	.3	.5		.0	.0		.4	.0	.8				
	東北	1.8	.1	.2	1.6	13.4	2.3	.3	.5	.9	.0		.0	.0	.5	.0	.4		.0	.3	.0
	関東	4.9	.0	.2	1.2	10.4	1.8	.2	.3	.7	.0	.0	.0	.0	.8	.0	.7	.0	.1	.0	
	甲信越北陸	2.6	.1	.3	2.3	14.3	2.4	.2	.3	.7	.0	.0	.0		1.1		.5	.0	.1	.2	.0
	東海	4.7	.1	.2	1.3	11.2	1.8	.2	.1	.8	.0		.0		1.0		.6			.2	
近畿	.9	.2	.2	1.2	10.0	1.6	.2	.2	.7	.0		.0		.7	.0	.3		.1	.1		
中国四国	1.3	.2	.2	1.7	17.5	2.3	.3	.2	.8	.0	.0	.0	.0	.7	.0	.8	.1		.4		
九州沖縄	2.4	.1	.2	2.1	13.8	3.4	.3	.4	.9	.0	.0	.1	.0	1.3	.0	.9	.0	.0	.2	.0	

(2005.1.27集計)

1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病は除く。

全国 全数把握感染症 第2、3週 (2005.1.10 ~ 1.23)

疾病名	類 型	二類感染症				三類	四類感染症														五類感染症																				
		(2) コレラ	(3) 細菌性赤痢	(5) 腸チフス	(6) パラチフス		(1) 腸管出血性大腸菌感染症	(1) E型肝炎	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	(8) Q熱	(11) コクシジオイデス症	(15) つつが虫病	(16) デング熱	(18) 日本紅斑熱	(19) 日本脳炎	(23) 発しんチフス	(24) ボツリヌス症	(25) マラリア	(26) 野兔病	(27) ライム病	(29) レジオネラ症	(30) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢 (E型及びA型肝炎を除く)	(2) ウイルス性肝炎	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) クロイツフェルト・ヤコブ病	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) 黄色ブドウ球菌感染症	(14) パンコマイシン耐性腸球菌感染症			
第2・3週報告数	全 国	1	19	3		16	1	7	4			4	1					2					6		20	7	2		3	1	23						11	1		2	
四 国	愛媛県																																								
	香川県					1																																			
	徳島県					2																																			
	高知県																								1																
	北海道																																								
	東北		2			4		1																																	
	関東	1	8	1		1		1	2				2	1												1		1									4			1	
	甲信越北陸		2																																						
	東海				1	3		1												1																				1	
近畿		2			1			2											1																				3		
中国四国		2	1		4	1																			2	1											1		1		
九州沖縄		3			3		2						2																										2		
週推移	全 国	3週	1	4	1		8	1	4	3			4	1				2						4	12	5			2		17						8				
		2週		15	2		8		3	1														2	8	2			1	1	6					3	1		2		
		1週	2	4			3			1			4												1	2			2		1	1				2	2				
		53週		7		2	12	2	1				7											1	4	3			1		5					3			1		
2005年累積数	全 国	5	27	4		21	1	9	5			16	2				3						6	29	13	3		6	5	40	2				16	3		2			
四 国	愛媛県																																								
	香川県					1																																			
	徳島県					3							1																												
	高知県																								1																
	北海道																																								
	東北		2			5		1																																	
	関東	1	12	1		1		1	2									1																				5	1		1
	甲信越北陸		2			1																																			
	東海	3	2	1		3		1						1					1																				2		
近畿	1	3	1		2		1	2										1																				4			
中国四国		2	1		5	1		1				2																									1		1		
九州沖縄		4			4		2					10																											4		

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

(2005.1.27集計)